

本山だより

アクセスマップ



真宗興正派本山興正寺全景

真宗興正派 本山興正寺

〒600-8261 京都市下京区堀川通七条上ル
TEL 075-371-0075(代) FAX 075-371-8509



本山興正寺公式
ホームページ



Facebookを
チェック!



公式LINE
お友達登録



Instagram
KOSHOUJI.KEON

第64号
令和5年
9月

「聞く
喜ぶ
伝える」

報恩講

令和5年11月21日～28日

「報恩講」は浄土真宗の宗祖・親鸞聖人のご命日法要です。年中で最も重要な法要として本山のみならず、各寺院、地域、家庭でも営まれてまいりました。本山興正寺では11月28日の親鸞聖人のご命日まで七昼夜、「報恩講」が厳修されます。

法要日程

午前7時 晨朝勤行(阿弥陀堂・御影堂)

午前10時 日中法要(御影堂・勤行後御堂法話)

午後2時 速夜法要(御影堂・勤行後御堂法話)

午後4時 初夜勤行(御影堂)

※11月21日は日中法要はありません。
※11月28日は速夜法要はありません。

御堂法話

11月21日～24日

北岑 大至(福井県)

11月25日、26日

川畑 法英(鹿児島県)

11月27日、28日

佐々木安徳(香川県)

◆◆◆皆様へお知らせ◆◆◆

この第64号をもって「本山だより」は終了いたします。長い間ありがとうございました。今後、新しい形での教化リーフレットを発行する予定です。

宗祖親鸞聖人御誕生850年 立教開宗800年 **慶讃法要** 御影堂等復旧奉告 嗣法就任式

4月18日、19日、20日の3日間にわたり、宗祖親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年慶讃法要が厳修されました。

平成30年の地震、台風被害に続き、新型コロナウイルスの蔓延もあり、法要の縮小が続いておりましたが、今回の法要では全国から3日間で延べ1600人を超える参拝があり、久しぶりに御影堂に参拝者のお念仏の聲が響きました。

18日昼座では御影堂等復旧奉告法要が併修され、勤行後には御門主から御親教をいただきました。その他のお座では嗣法さまが毎座ご挨拶に立たれました。



▲嗣法就任式でお言葉を述べられる嗣法さま

また19日朝座勤行後には華園家ご親戚、出勤法中、役職者、参拝者の前で嗣法就任式が執り行われ、御門主から嗣法さまに帰散式の際に着用される三緒袈裟が授与されました。19日の昼座には、嗣法様が初めて登礼盤し、法要の導師を勤められました。



▲4月19日昼座で初の登礼盤をされた嗣法さま

「今こそお念仏一つなごうふれあいの輪」のテーマのもと厳修されたこの法要がこれからの新時代への出発点となり、参拝者おひとりおひとりのお念仏の聲が録ある方々へ、子や孫へと受け継がれていく機縁となることを感じさせられました。

**嗣法・華園真慶さまの初のご著書
「生きものたちと仏教のはなし」発売!**

獣医学を学ばれた華園真慶さまが語る、みずみずしく新しい仏教のはなし。「生きるいのち」と仏教を尋ねた珠玉の法話集です。

出版社:(株)法蔵館
ISBN:978-4-8318-2460-8
定価:1,430円(税込)



聞く・喜ぶ・伝える
教化センター「リテラス」開所



興正寺境内に教化センター「リテラス」が開所されました。

モニターでは常時、興正寺の案内映像が放映され、パネル展も随時開催されております。また、現代の生活には欠かせない無料Wi-Fiも設備され、参拝者や観光客の休憩所として利用されています。

リテラスという名称には英語で再びや繰り返しを表す接頭語「Re」や教法を表す「理」にかけて3つの意味が込められています。

「繰り返し、照らす」聞法し続けていく場

「理(教法)に照らされる」喜びの場

仏法を伝え、人々で賑わう
「テラス」のような憩いの場

「リテラス」を拠点として私と地域、地域と本山、本山と私が交流し、人と人をつなぎながら、聞法し、喜び、伝わっていく場を創り出してまいりたいと思います。